

研究機関名	京都大学				
プログラム名	大学の森で学ぼう ～森での物質の循環～				
先生(代表者)	舘野 隆之輔(たての りゅうのすけ)・フィールド科学教育研究センター・准教授				
自己紹介	森林生態系の窒素循環についての研究を行っています。特に最近、土壌微生物のはたらきに注目して研究を進めています。自然はまだまだ分からないことだらけですが、山に出かけて植物や土壌を採取するフィールドワークと持ち帰った試料を実験室で分析したりするラボワークの両方経験できる、とても魅力的な研究分野です。				
開催日時・募集対象	令和2年 10月 10日(土)	受講対象者	小学5・6年生、中学生、高校生	募集人数	10名 (先着順)
集合場所・時間	JR 標茶駅改札口前 北海道研究林管理棟前 (都合の良い方をお選びください)		(集合時間)	10時-10時15分 10時15分-10時30分	
開催会場	京都大学フィールド科学教育研究センター北海道研究林 住所:〒088-2339 北海道川上郡標茶町多和 553 番地 アクセスマップ URL: https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/hokkaido/access/				
内 容					
<p>北海道東部の根釧地域にある京都大学の北海道研究林では、森林のはたらきを明らかにするための様々な研究が行われています。「大学の森で学ぼう ～森での物質の循環～」では、森の中での炭素や窒素などの物質の循環について、野外での観測や観察、屋外での簡単な実験を通じて学びます。北海道の大自然の中、フィールド研究の世界を一緒に体験してみませんか?</p> <p>【背景と目的】 森林生態系では、炭素や窒素などの物質は、植物体や落ち葉、腐植、ガス、溶存物質などの様々な形態に姿を変えて循環しています。本プログラムは、受講生自身で行う野外観測や観察、簡単な野外実験で得られたデータに加えて、研究林内で実施してきた様々な観測や過去の研究データに基づいて考察することで、森林生態系の物質循環を理解することを目的として行います。【ミニ講義】「森の物質循環」について講義を行い、大学の講義を体験するとともに、フィールドワークや実験について勉強します。【野外観測と観察】 実際の研究でも用いられる観測機器を使って、野外で観測を体験します。また森林内を観察することで、森林内のどこにどのような物質がどのくらいあるのかを考察します。【屋外実験】 森林内で簡単な野外実験を行います。分析機器の仕組みについても理解を深めましょう。【発表会】 プログラムの後半には、得られたデータから森林の物質循環について考察して、短い発表をしてもらいます。【実施場所】 ミニ講義・室内実験・発表会については、ミニ講義と発表会については、新型コロナウイルス感染症対策として、建物外の特設スペースで行い、野外調査については、大学の実習や研究でも使われている北海道研究林内の天然林・人工林で行います。</p>					
持ち物	特記事項				

<ul style="list-style-type: none"> ・動きやすい服装 (長袖長ズボン着用のこと) ・マスク ・雨具 ・リュックサック ・タオル ・筆記用具 ・ノート ・水筒 など。 	<p>新型コロナウイルスの感染防止のため、すべてのメニューを屋外で実施します。また新型コロナウイルスの感染拡大により、急遽中止となる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施に際して、京都大学や北海道研究林のガイドラインに沿った形で実施します。参加者には以下のことをお願いします。 <ul style="list-style-type: none"> 咳エチケットを遵守すること。 症状の有無にかかわらず常時マスクを着用すること。 イベント開始前後や食事や休憩の前後には、手洗いを 30 秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗うこと。 会話をする際は、可能な限り真正面を避けること。 他者との距離 (1 m 以上) を保つこと。 物や実験器具は共有しない。共有が必要な場合は消毒を行い、ビニール手袋を着用すること。 発熱等、体調に異常 (熱、せき、倦怠感・喉の痛み、味覚障害など) を感じる場合は無理をせずに欠席すること (欠席する場合はご連絡ください)。 ・昼食は弁当・お茶を準備し、各自離れた場所で食べて頂きますが、アレルギーなどある場合は各自でご準備下さい。 ・参加申し込みには、保護者の同意が必要です。 ・天候などにより予告なく内容を変更する可能性があります。 ・詳細については随時 e-mail などでお問い合わせください。
スケジュール	
<p>10:00-10:15 受付(標茶駅)</p> <p>10:15-10:30 標茶駅出発して研究林管理棟へ</p> <p>10:30 開始</p> <p>10:30-10:45 開講式 (あいさつ、オリエンテーション、安全講習、科研費の説明)</p> <p>10:45-11:00 ミニ講義(森の物質循環)</p> <p>11:00-11:15 野外調査準備、研究林へ移動</p> <p>11:15-12:00 野外観測と観察 (機器を使った観測、観察)</p> <p>12:00-13:00 昼食</p> <p>13:00-15:00 野外観測と観察 (機器を使った観測、観察)</p> <p>15:00-15:15 研究林管理棟へ移動</p> <p>15:15-15:45 発表会およびクッキータイム(屋外で対人距離をとって行います)</p> <p>15:45-16:00 閉講式 (「未来博士」認定式、アンケート記入、あいさつ)</p> <p>16:00 終了</p> <p>16:00-16:15 解散:標茶駅(16:15 頃を予定)</p> <p>直接、集合・解散する場合:北海道研究林 受付 10:15-10:30、解散 16:00 頃</p>	

課題番号	20HT0151	分野	農学・自然	キーワード	森林
------	----------	----	-------	-------	----

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	フィールド科学教育研究センター北海道研究林・中川智之
住所	〒088-2339 北海道川上郡標茶町多和553番地
TEL 番号	015-485-2637
FAX 番号	015-485-4016
E-mail	hokuenji@kais.kyoto-u.ac.jp
申込締切日	2020年10月2日（金）
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2015年度 ~ 2018年度	基盤研究(B) (海外 学術調査)	15H05113	降雨パターンの変化にたいする中国黄土高原の半乾燥地生態系の脆弱性の評価
2014年度 ~ 2016年度	基盤研究(B) (一般)	26292085	高性能林業機械を使った森林伐採が土壌窒素動態および土壌微生物群集に与える影響評価



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000060390712>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。